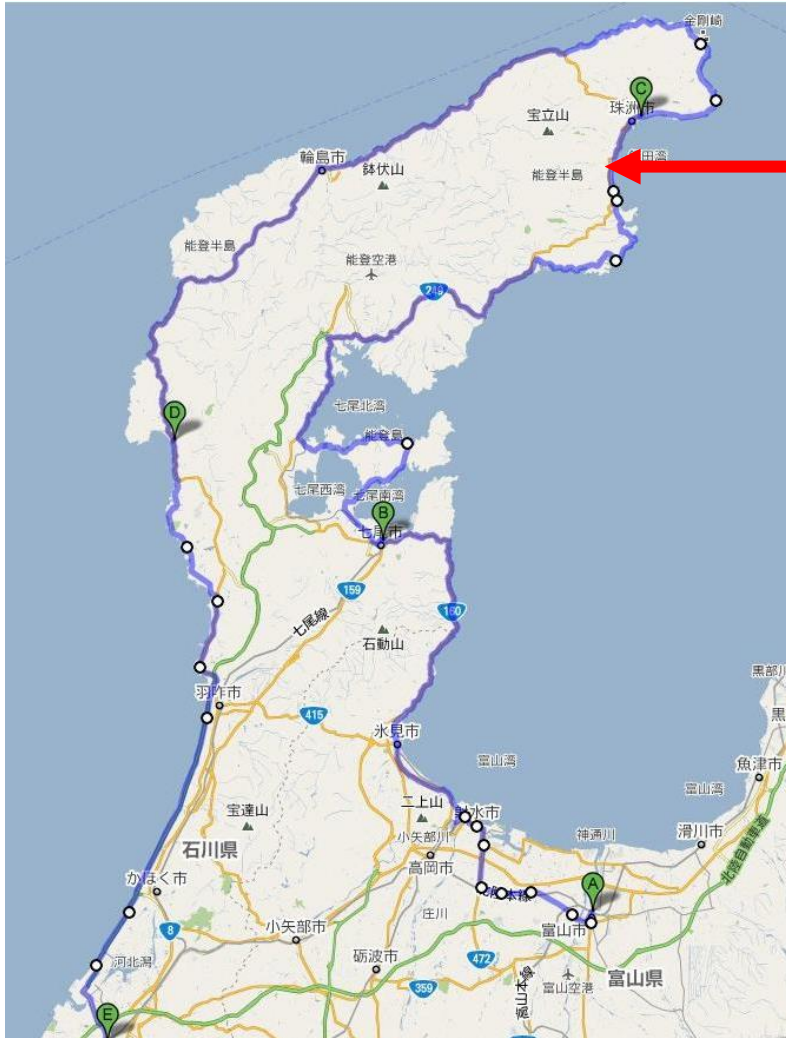


第13回  
いしかわエコデザイン賞 2023

がんばろう珠洲！  
珠洲の石から新発見！

石川県立七尾特別支援学校 珠洲分校  
高等部作業学習（農工ビジネス班）

# 学校概要



## 珠洲分校児童生徒数

(令和5年4月現在)

- 小学部 6名
  - 中学部 3名
  - 高等部 15名
- 計 24名

# 作業学習：農工ビジネス班のコンセプト

高等部作業学習、農工ビジネス班では、地域の事業所等と連携し、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を意識した製品づくり



# 作業学習：農工ビジネス班のコンセプト

高等部作業学習（軽作業班） 能登ヒバ（あての木）香り袋



能登ヒバチップ  
石川県の県木でもある  
能登ヒバ（あての木）  
能登半島に広く分布し  
能登の里山里海の資源と  
なっています。  
優しい香りを楽しむだけ  
でリラックスできます。  
抗菌 消臭効果にも  
優れています。



珠洲分校 × 船本工務店

高等部作業学習（農工B班）小物ケース（メルヘン日進堂包装紙再利用）



メルヘン日進堂さんもSDGの取り組みを推進しています。



珠洲分校 × メルヘン日進堂

高等部作業学習（農工ビジネス班）鍋敷き（能登の廃材杉の再利用）



珠洲分校 × 赤坂工務店

高等部作業学習（農工ビジネス班）キリコドテラ柄テッシュカバー



ドテラ(きりこば)とは、キリコを担ぐ時に着る衣装のこと。☺  
「かねださん」からドテラの切れ端布をいただき再生しました。☺



珠洲分校 × かねだ商店

# そして今回は 珠洲分校 × 地域の石とのコラボ



珪藻土の現地調査と工場見学(珠洲市)



火成岩(珠洲市)

生徒たちからの提案



地域の石の素材を生かした製品作り  
(釉薬としての可能性を探る)

## 生徒たちと珠洲焼について探求

珠洲焼資料館、珠洲焼館、珠洲市陶芸センターを訪問し、珠洲焼の歴史や作家さんへのインタビューを通して、自分たちができる作品作りの方向性を探る。



珠洲焼資料館への訪問



珠洲焼作家さんの思いに触れる

# いざ、実践！ イカの箸置き作り



①成型



②乾燥・素焼き(750°C)



③釉薬の準備



④施釉



⑤本焼き(1240°C)

焼き上がりは  
当日の会場で！



⑥完成

# 参考資料（釉薬としての可能性）

珪藻土



珠洲市業者さんの協力

- ・ 能登の埋蔵量は豊富
- ・ 成分は二酸化ケイ素（72%）
- ・ 焼成呈色はピンク色

火成岩（火山岩）



珠洲市地権者さんの協力

- ・ マグマが地表近くで固まる火山岩
- ・ 流紋岩の鉱物  
（石英・SiO<sub>2</sub>、長石、黒雲母）



# 今後の方向性は・・・？

幻の古陶 珠洲焼



イカの箸置き



可能性の追求

珠洲櫛目袈裟襷文壺  
(鎌倉時代)

- ・ 珠洲の土(鉄分が多い)
- ・ 還元焼成
- ・ 自然釉

珠洲分校オリジナル箸置き  
(令和時代)

- ・ 市販の信楽粘土
- ・ 酸化焼成
- ・ 火成岩や珪藻土の釉薬

# 高等部作業学習（農工ビジネス班）イカの箸置き

生徒が考えたデザインのイカの箸置きです。珠洲の珪藻土や火成岩を釉薬に使ってます。珠洲の石が何色に変化するのかお楽しみに・・・。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



12 つくる責任 つかう責任



17 パートナーシップで目標を達成しよう



## 珠洲分校 × 地域の皆さん